

NPO 鳴門第九を歌う会 だより No.1 平成15年9月3日

「第九」日本初演の地としての誇りを持って、先人の残してくれたこの素晴らしい文化遺産を現代の私たちが受け継ぎ、歌い続けたいとの願いをこめて、NPO鳴門第九を歌う会が、平成15年2月18日に徳島県より認可を受け、新しく発足いたしました。

平成15年8月20日現在正会員175名(県内160名県外15名。この内、賛助会員を兼ねてくださる方125名)賛助会員59名と言う大勢の皆様のご賛同をいただき、第1回の総会を開催することが出来ました。

鳴門「第九」の灯火を消すことなく歌い続けたいと願う熱意あふれる正会員の皆様。厳しい財政事情の中で、目的に向かって様々な活動を続ける会員を応援しようと、温かい資金援助をしてくださった賛助会員の皆様に心より感謝申し上げます。

今後も、平成11年より13回にわたって発行した「鳴門第九友の会だより」を引き継いで「NPO鳴門第九を歌う会だより」を発行して参ります。会員の皆様からのご意見やイベントへの感想などをお寄せ下されば、紙面を通して会員の皆様にご披露させて頂きたいと存じます。いつでもご自由にお便りを事務局までお送りくださるようお願いいたします。

- も く じ
- ①「鳴門第九を歌う会」総会
 - ② 第1回研修会
素敵に歌う声づくし挑戦!
 - ③「鳴門第九友の会」歳暮の贈り物
 - ④ 友の会事業&決算報告
 - ⑤ NPO総会事業(船・酒)
会計(船・酒) 監査報告
 - ⑥ 役員・正会員・賛助会員名簿
 - ⑦ 2003「かがわ第九」登録
 - ⑧ Chorus9 練習計画・出演計画
 - ⑨ クリスマスコンサート 第1次ご案内
 - ⑩ ドイツ舞踊団の紹介

平成15年度特定非営利法人 鳴門「第九」を歌う会総会並びに研修会

※ 出席者 91名(県内会員160名中) 委任状提出者(県内33名・県外13名)

総会 司会：飯原 道代

- (1) あいさつ 理事長 大塚 道子
- (2) 祝 辞 鳴門市長 亀井 俊明
- (3) 経過報告 副理事長 浅野 司郎
- (4) 議長及び議事録署名人選出
議長 山口 英雄
議事録署名人 谷口 正子
前川久美子
- (5) 議 事
 - ① 第1号議案 平成14年度事業報告 浅野 司郎
 - ② 第2号議案 平成14年度決算報告 高月 牧子
監査報告 金下 隆彦
 - ③ 第3号議案 役員改選 (前年度に同じ)
 - ④ 第4号議案 平成15年度事業計画 浅野 司郎
 - ⑤ 第5号議案 平成15年度予算案 高月 牧子



大塚理事長・亀井市長のご挨拶でスタート!

いろいろな役職を持たれて大変ご多忙な大塚 道子氏が「NPO鳴門第九を歌う会」の初代理事長を快く引き受けて下さり、事前の役員会でも積極的なご指導がありました。総会では第22回鳴門第九演奏会の成功や第2回ドイツ里帰り公演への感謝とねぎらい、そして総会への協力依頼がありました。またごみ問題や厳しい市政運営などで超ご多忙な中をご出席下さった 亀井俊明市長がNPO会員の総力を挙げて、鳴門第九の炎を燃やし続けようとの情熱をこめて語られました。

経過報告 鳴門第九を歌う会が、NPO組織に入り、活動を開始したことについて事務局より経過報告がありました。平成14年8月から約半年かけて準備を進め、何回も県の指導を受けやと2月18日認可されました。

鳴門市の大切な宝を守り、更に後世に受け継ぐ使命を自覚し、文化の振興に寄与できるように、これまで以上のご協力をお願いします。

議事 山口議長のスムーズな議事進行に従って、第1号議案から第5号議案までが参会者よりの賛同を頂いて決定しました。

当日決定の議案を別ページでご参照下さい。

第1回研修会 要旨

[素敵に歌うための声づくりに挑戦!]

講師 頃安 利秀 先生

パソコンを駆使して、目と耳を通してのとても分かりやすいお話は、「第九」を歌う皆さんにとって大変有意義なひとときであったと感謝しています。



※素敵に歌うためには、

全身を使った呼吸運動
ストレスの発散・右脳の活性化

※さまざまな発声法

西洋音楽にあった発声法をする。
間違った歌い方は喉や声帯を痛める。
日本の長唄、民謡、浄瑠璃などそれぞれに声の出し方が違う。文部省唱歌
童謡なども西洋風発声法が必要。

※人間として自然な声をめざす。

人間の骨格を知ることによって合理的な姿勢や運動の仕方がわかる。

※正しい座り方

座骨の上に座る。背中を棒のようにしない。頭は肩の上に乗せる。頭が前に傾くと肩がこる。

※リラックス 精神、肉体の緊張をほぐす

※声の焦点(響きの中心)

声の響きを口・鼻の回りに当てる。
鼻声ではない。エネルギーのない声
鼻に声を抜かない。
声の焦点を集める。

※ハミングMを使った練習。出来るだけ声を前に集める。

M・Ma 息の量を一定に保つ。
最小の息で最大の効果を出す。

科学的理論的な分析の後にはハミングを使った練習。出来るだけ声を前に集め息の量を調節。喉から遠くで声を出す。

※「しずかな湖畔」輪唱を通して習った学習効果を確認する。

※ 最後はお待ちかね 頃安 利秀先生のテノール独唱！ 大井美弥子先生の心をこめたピアノ伴奏で「Ombra mai fu」「O Sore mio」「赤とんぼ」

参会者一同が得をした至福のひとつときは。

「鳴門第九友の会」 最後の総会で幕

最後の「鳴門第九友の会だより」でもご案内致しましたように、平成11年に発足以来4年間に渡って活動を続けてきた「鳴門第九友の会」の事業を「NPO鳴門第九唱歌会」が引き継ぐこととなり、NPO総会に先立って、最後の総会を行いました。（右表資料参照）

※ 平成14年度事業報告 浅野 里江

※ 平成14年度会計報告 谷口 正子

※ 会計監査報告 金下 隆彦

「鳴門第九友の会」の活動を通して、笑顔で語り合える親しい第九仲間が増えたこと、一年中合唱が出来、日独交流をはじめ、いろんな演奏活動に参加出来たこと、ボランティア活動に積極的に意欲的に協力して下さる方がいっぱいいらしたこと…

協力して下さった会員の皆様、温かいご支援を下された賛助会員の皆様に、改めて心より「ありがとう！」の感謝の言葉を捧げます。

コーラス9 練習計画と出演案内

- 9/ 3(木)19:00~ 文化会館
9/ 7(日)13:30~ 斎田公民館
9/10(木)19:00 文化会館
9/12(金) 大塚美術館
商工会議所西園会議に出演
9/28(日)13:30~ 斎田公民館
10/ 1(木)19:00~ 文化会館
10/ 8(木)19:00~ 文化会館
10/19(日)13:30~ 老人福祉セ
ドイツフェストin鳴門に出演
11/ 2(日)13:30~ 老人福祉セ
11/ 5(木)19:00~ 文化会館
11/ 9(日)午前中 文化会館
鳴門芸術祭に出演



※ 平成15年7月27日賀川豊彦記念館にて
NPO鳴門市加入団体の総会でChorus9が熱唱！
指揮：大井美弥子 伴奏：吉成くみ
(第九・この道・ずいずいずっころばし・荒城の月)

以降の計画は後日連絡します。